

新発田城 土橋門整備事業について

新発田市教育委員会文化行政課

①

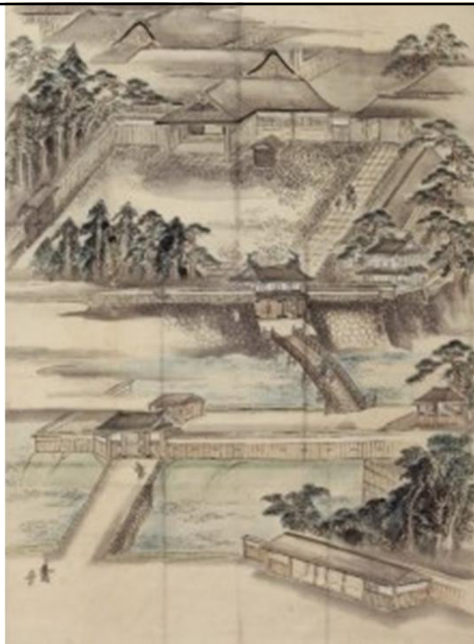
1 新発田城土橋門 復元整備基本計画

②



新発田城本丸表門（国指定重要文化財）

③



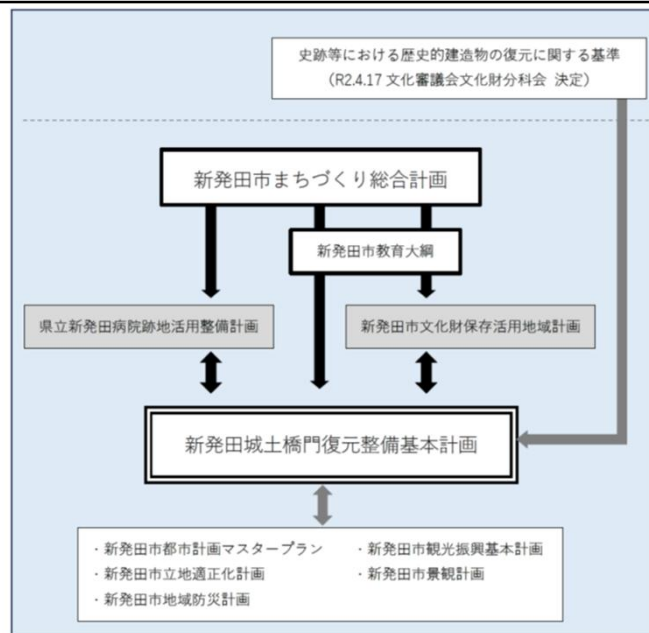
「新発田城鳥瞰図」新発田市立歴史図書館所有

④



新発田城写真（明治時代）

⑤



新発田城土橋門復元整備基本計画

⑥

土橋門復元のあゆみ

- ▶ 平成22年度：県立新発田病院跡地活用整備計画（策定）
- ▶ 令和5年度：新発田市文化財保存活用計画（文化庁認定）
特別養護老人ホーム二の丸の移転完了
- ▶ 令和6年度：新発田城土橋門復元整備基本計画（策定）
新市道（付替道路）の整備開始
- ▶ 令和7年度：新発田城土橋門復元基本設計、発掘調査

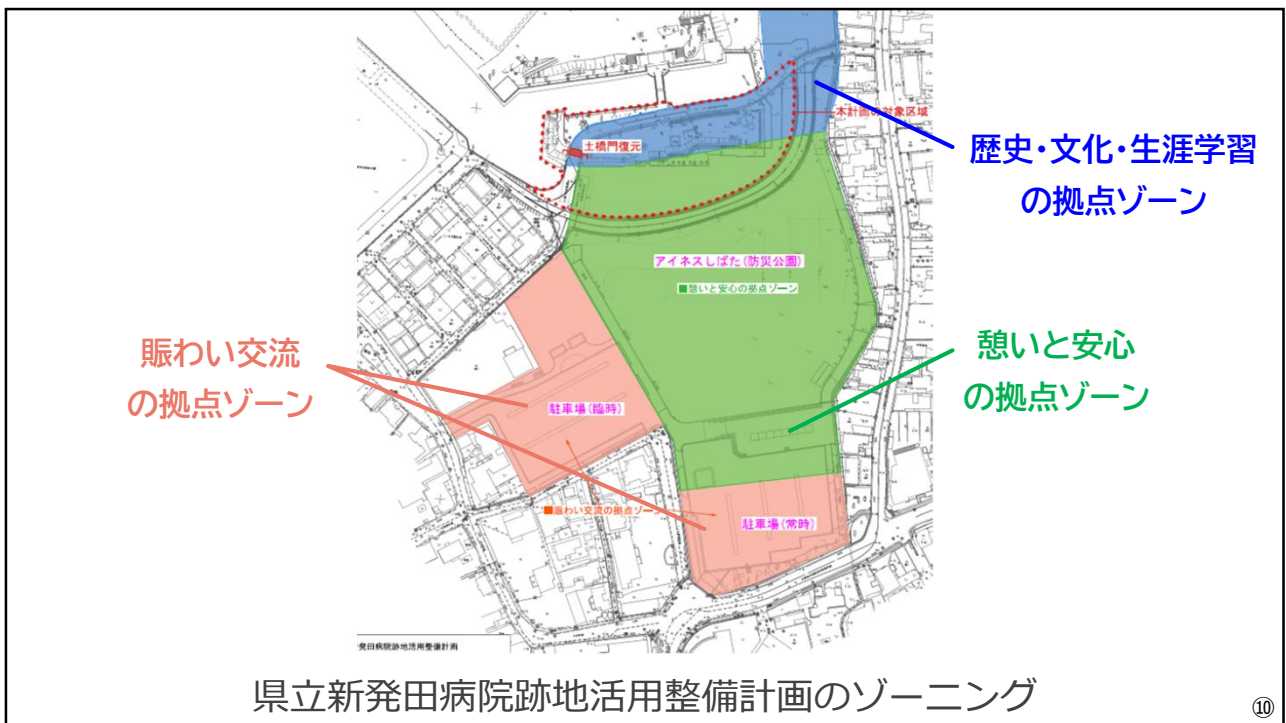
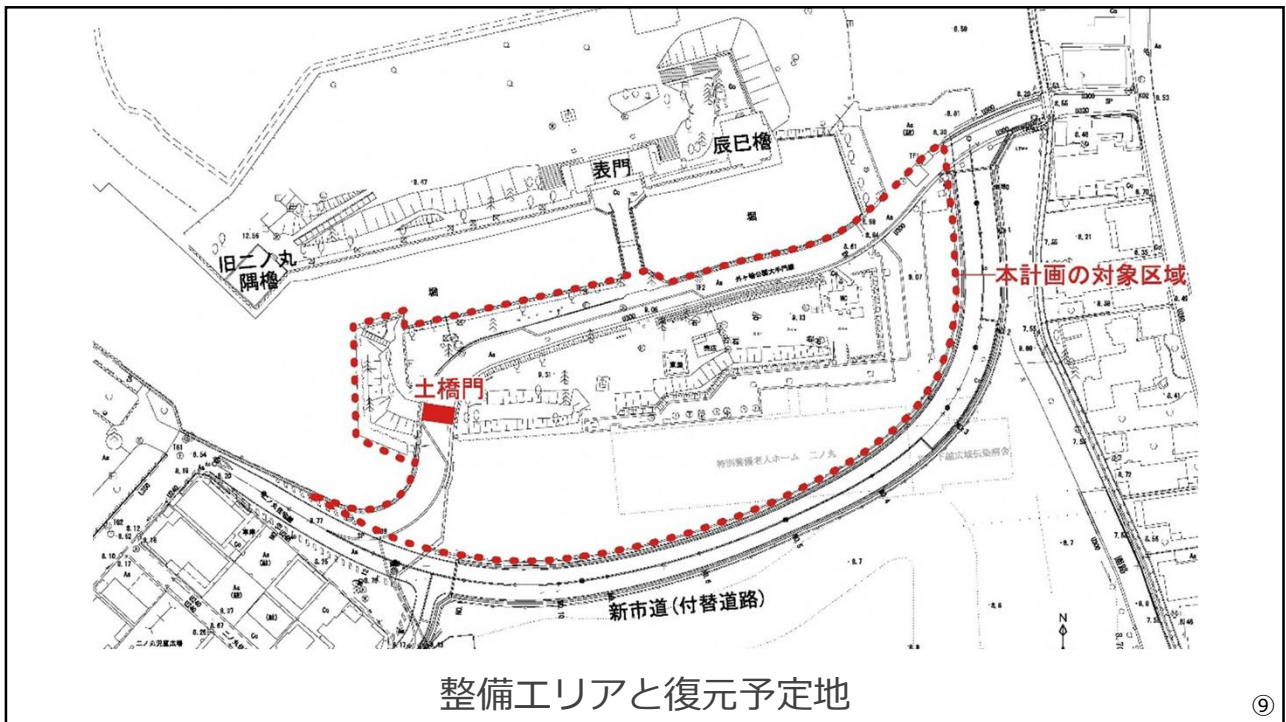
⑦

新発田城土橋門復元検討専門委員会 委員名簿

（敬称略）

氏 名	所属・職名
坂井 秀弥	奈良大学 名誉教授 新潟市歴史博物館 館長
津村 泰範	長岡造形大学 造形学部 建築・環境デザイン学科 准教授
時田 一雄	元新潟職業能力開発短期大学校 教授 新発田市文化財調査審議会 委員
鶴巻 康志	新発田市立歴史図書館 主査

⑧





土橋門復元予定地の様子

⑪



新市道の様子①（旧二の丸隅櫓側）

⑫



新市道の様子②（辰巳櫓側）

⑬

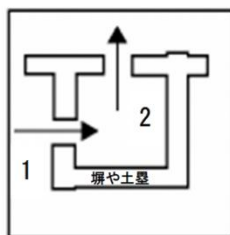
2 土橋門復元の意義

⑭

特徴① 城の防御構造

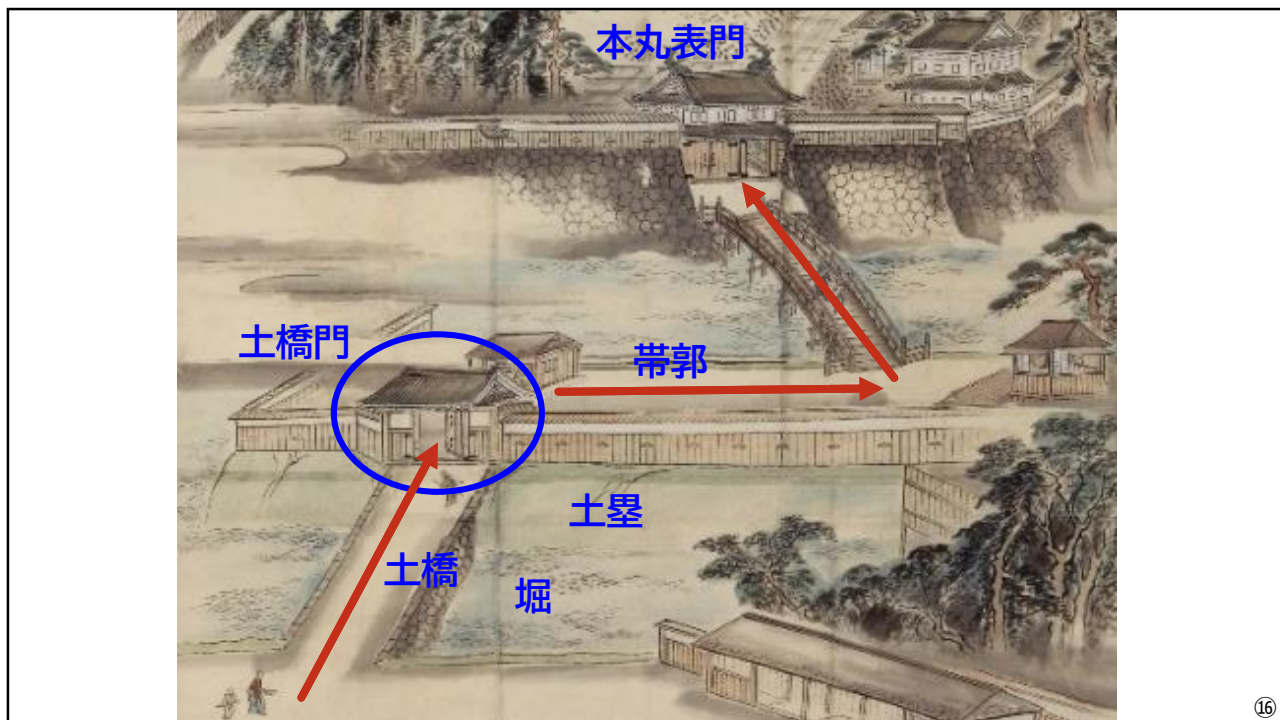
▶ 枡形虎口（ますがたこぐち）

四角形の空間に複数の門を配して侵入者を直進させないように設計された防御構造



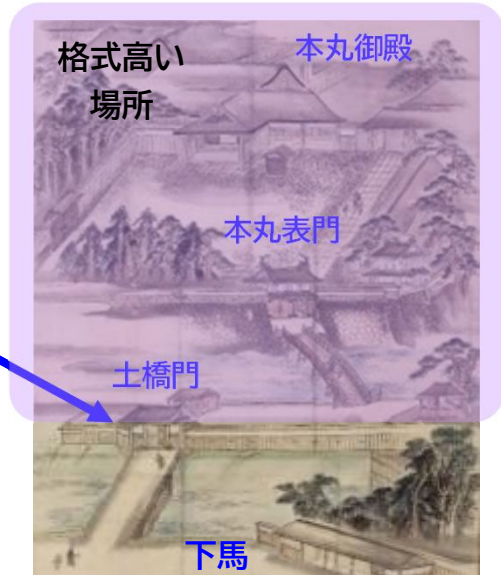
「新発田御家中町惣絵図」
新発田市立歴史図書館所有

⑮



⑯

特徴② 土地利用の境界点



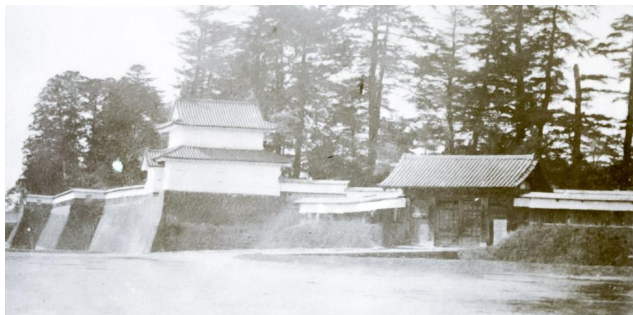
⑰

3 土橋門本体の復元計画

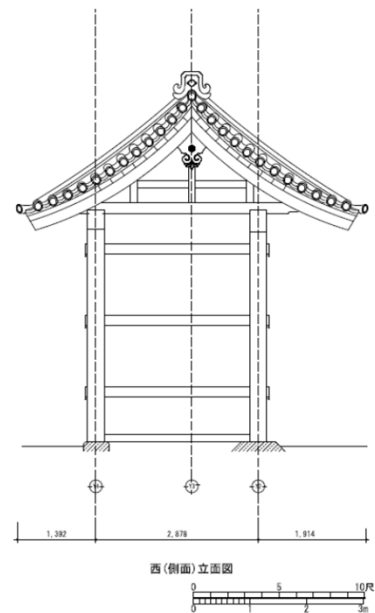
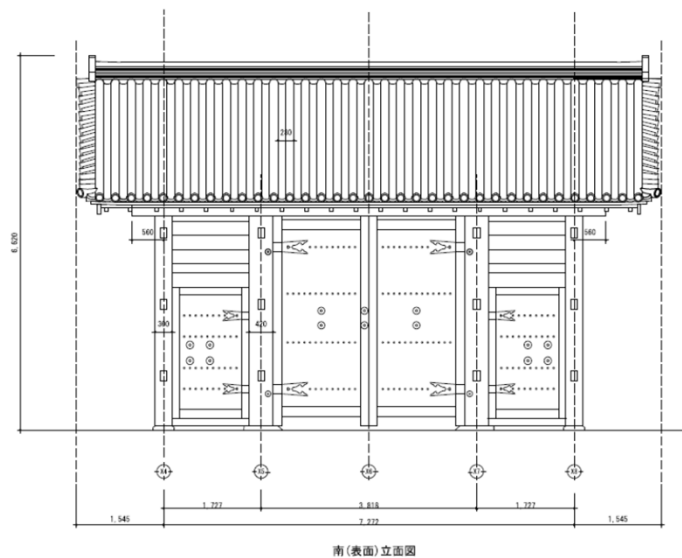
⑱

土橋門の復元規模

復元根拠：古写真による瓦の枚数と過去の復元工事で使用した
瓦の寸法（幅273mm）※類例として清水園の大門
検証方法：古写真とCGで作成した土橋門を合成 → 一致



19



土橋門本体の復元図

20

土橋門の復元位置

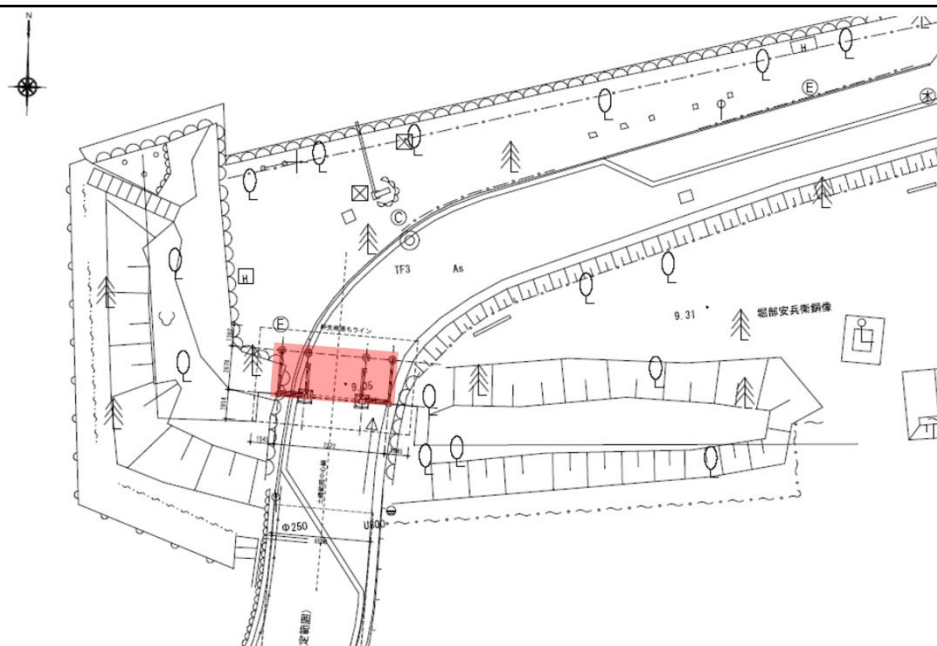
復元根拠：旧新発田城絵図（新発田市立歴史図書館所有）

検証方法：発掘調査（令和6・7年度実施）※礎石なし

→ 古写真とCGの土橋門が一致する位置を図面上で特定



②①



土橋門本体の復元位置

②②

土橋門の意匠と構造

地盤調査の結果：軟弱地盤

文化庁「重要文化財建造物耐震診断・耐震補強の手引き」

→ 耐震性確保のため、一部現代工法を用いて建設

- ▶ 柱：構造計算により8本
- ▶ 屋根：空葺き（土葺きなし）、合板・筋交
- ▶ 壁：長辺方向に小壁あり
- ▶ 基礎及び基礎杭：布基礎、柱脚金物、地盤改良の鋼管杭

23

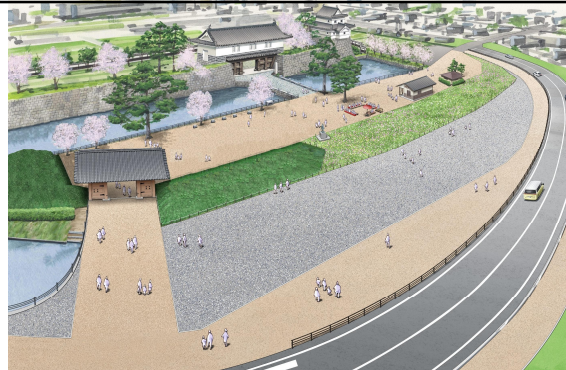


土橋門本体の復元イメージ

24

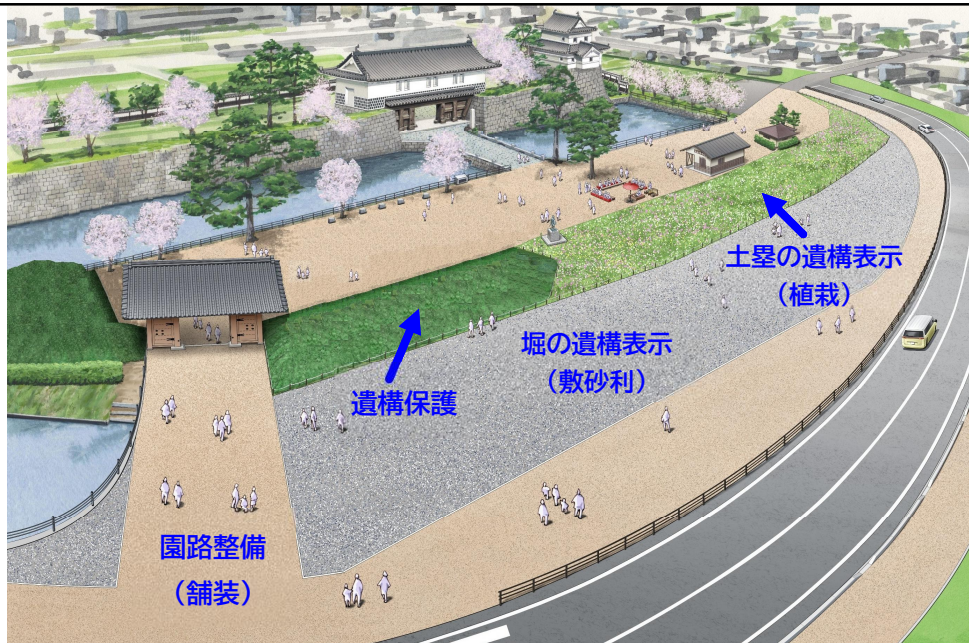
4 外構整備計画

25



絵図上の整備エリア

26

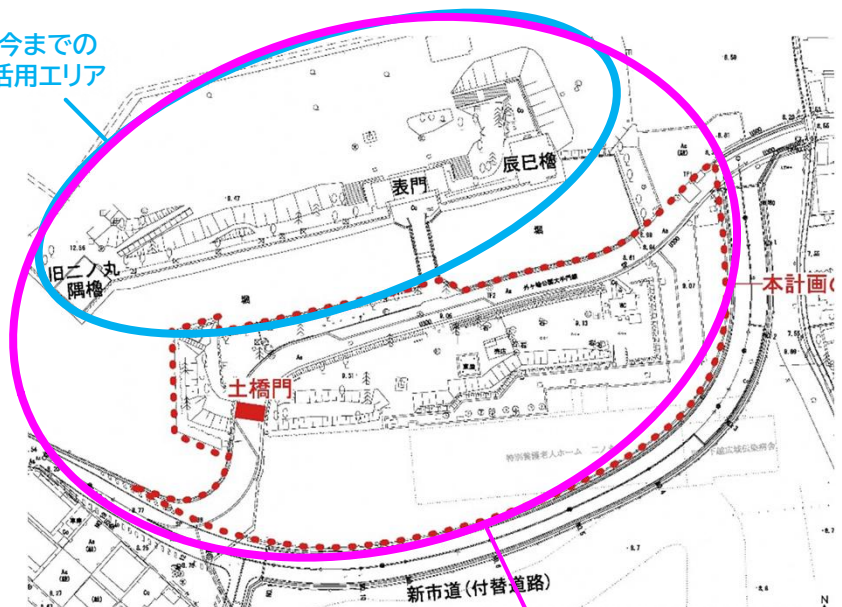


外構整備計画のイメージ

27



今までの
活用エリア



これから活用エリア

新発田城の活用エリア

28

5 樹木管理計画

29

樹木の伐採基準

- 1 樹木調査で健全度D（危険木）と判定された樹木
- 2 土橋門の整備と維持管理に支障がある樹木
- 3 既存土塁（貴重な遺構）の保護に支障がある樹木
- 4 広場（特養二の丸跡地）の整備に支障がある樹木
- 5 特養二の丸の残存樹木 ※景観的に撤去が必要な樹木



30

6 今後のスケジュール

③①

スケジュール

- ▶ 令和8年度：新発田城土橋門復元実施設計
※新市道（付替道路）整備完了
- ▶ 令和9年度：建築工事・外構工事（発注）
- ▶ 令和10年度：整備完了

③②

7 土橋門整備事業の財源

33

事業概要：新発田の歴史・文化を活かした周遊促進プロジェクト

申請者	新潟県新発田市	初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	509,923千円 (19,712千円)
事業分野	ソフト事業 拠点整備事業 インフラ整備事業	事業分野（大項目）	地場産業支援関連事業
目的・効果	・新発田城の観光資源としての価値を向上させるとともに、官民が連携して地域経済を活性化する仕組みを構築する。 ・月岡温泉や新発田駅前で生まれた人の流れを有機的に結びつけることで、市内全体の賑わいを創出する。 ・市民の新発田城への関心を高め、シビックプライドを醸成することで、次世代の担い手の確保と育成につなげる。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 土橋門の復元を中心とした新発田城周辺の整備により、城郭としての魅力を高め、「蔵春閣」の整備によって生まれた新発田駅前エリアの賑わいと相乗効果を図る。さらに、市内特産品の販売や官民連携によるイベント等を通して多様な主体の参入を促進するとともに、市民のシビックプライドを醸成し、地場産業の活性化を図る。 また、完成後は新たに入城料を設定するなど、自主財源の確保に取り組み、持続可能な事業運営を実現する。 【拠点整備事業】 ・新発田城土橋門整備（実施設計） 19,712千円		
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①新発田市全体の観光入込客数（+745,000人） ②新発田城の入込客数（+40,000人） ③周辺エリアにおける民間企業等のイベント出店者収益（+7,700千円） ④新発田城売店における売上（+5,440千円） ⑤地域に対する興味が高まったと感じる児童の割合（+2.0ポイント）		
	URL ※交付金の具体的用途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL https://www.city.shibata.lg.jp/machidukuri/seisaku/sougoukeikaku/1013543.html		

34

土橋門ができると変わる新発田 ポイント1

- 新たな拠点整備による城の魅力向上
新発田を訪れるきっかけに！
- 月岡温泉や蔵春閣からの周遊促進
交流人口の拡大
- 訪れた人には自慢の「食」を提供
お土産・飲食店などへ波及効果

賑わい創出、
経済効果へ



土橋門ができると変わる新発田 ポイント2

- 新発田藩の歴史、新発田城の魅力を
詳しく伝える
(観光ガイド、イベントの開催など)
- 市民や未来を担う子どもたちが、
「ふるさと新発田」を再認識する
きっかけに！
- 郷土の誇りや愛着を醸成

定住促進、
持続可能なまちへ



歴史・文化のまちづくりとは



文化財の活用による 地域経済の活性化と担い手育成

～ 土橋門整備事業はそのスタートライン ～

39

4/11(土)
市民限定

春らんまん歴史ツアー

～新発田城・白壁兵舎広報史料館めぐり～

毎年恒例の「新発田の春まつり」の開催に併い、新発田城で歴史ツアーを開催します。桜を楽しみながら、新発田城や白壁兵舎広報史料館を巡り、地域の歴史に触れることができます。さらに今回の特別企画として、**三層櫓を特別公開!!** 普段味わえない新発田城の魅力をご体感ください。



《新発田城三層櫓》



《白壁兵舎広報史料館》



春らんまん歴史ツアー・新発田城特別夜間公開（R8.4.11）

40



本丸中学校「新発田城を学ぼう・伝えようプロジェクト」

④1

新発田城茶会

日時 令和8年 10月11日(日) 9:30~15:00 (最終受付14:20)

お茶席 <新発田城前広場>
表千家・門会 高山社中 席主 高山 宗悠
<新発田城辰巳櫓>
宗廟編 石井社中 席主 石井 宗実
<堀部江安兵衛像>
茶歌舞伎 うなぎ屋 岡井康太郎

場 所 新発田城 安兵衛茶屋付近

参加費 お一人様 3,000円

体験できること
①お茶席3席
②無料着物レンタル/無料着付け
(※2は16~40歳まで、20名枠限定。事前予約必須)

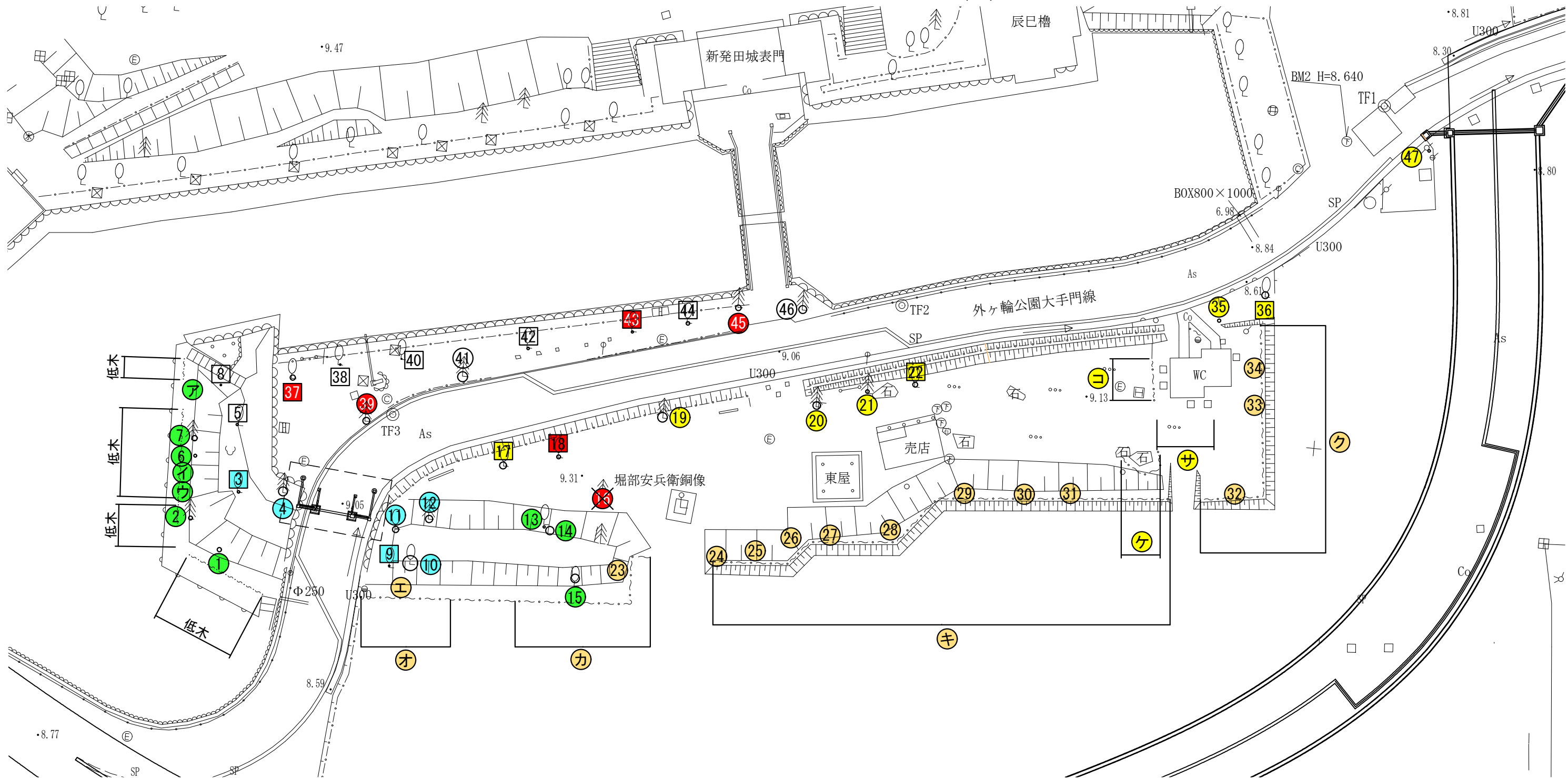
申込期限 9月27日(日) 申込み方法 TEL:025-288-1663 又は

主催：新発田城活性化 若者実行委員会 共催：新発田市教育委員会

主催：新発田城活性化 若者実行委員会（新発田市教育委員会 共催）

④2

樹木管理計画図（案） 1:200 (A1)
1:400 (A3)



伐採木の内訳（目的別）

項 目		数 量	摘 要
伐採対象樹木	■● 樹木調査健全度D（危険木）	5本	⑩伐採済
	■● 土橋門の整備と維持管理に支障	6本	
	● 既存土塁の保護	10本	
	■● 広場整備に支障	8本+3群	群：㉔㉕㉖
	● 特養二の丸施設の残存木等	13本+4群	群：㉗㉘㉙㉚
計		42本+7群	
維持管理樹木	□○ 剪定・枝落し	8本	

※ □はサクラ類、○はサクラ類以外

高木伐採木の内訳（規模別）

項 目	数 量	摘 要
高木伐採	計 38本	
幹周30cm以上60cm以下	6本	⑨⑫⑮⑲⑳㉑
幹周60cm以上90cm以下	11本	③⑥⑬⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕
幹周90cm以上120cm以下	3本	㉖㉗㉘
幹周120cm以上150cm以下	3本	①②⑬
幹周150cm以上200cm以下	5本	⑦⑪㉒㉓㉔
幹周200cm以上	10本	④⑩⑫⑭⑮⑯⑰⑱㉙㉚
高木抜根	計 11本	
幹周30cm以上60cm以下	5本	㉖㉗㉘㉙㉚
幹周60cm以上90cm以下	6本	㉑㉒㉓㉔㉕㉖

中木伐採木の内訳（規模別）

項 目	数 量	摘 要
中木伐採	計 354本	
幹周20cm以下	354本	単木4本（㉗～㉙） 群木350本（㉚～㉜）
中木抜根	計 350本	
幹周20cm以下	350本	群木350本（㉚～㉜）

令和 7 年度		新城土橋委第 1 号	
外ヶ輪公園大手門		新発田市 大手 4丁目	地内
新発田城土橋門復元整備基本設計業務委託			
樹木伐採計画図（案）			
縮 尺	1:200 (A1) 1:400 (A3)	図面全 12 葉の 11	
測 量		R4年 9月 日	主任 技術者
設 計		R8年 3月 日	主任 技術者
新 発 田 市			